

# 緑が丘

学校教育目標  
自ら考え  
正しい行動のできる  
心豊かな生徒の育成

緑が丘中学校  
学校通信 NO8  
令和5年12月1日

## 自分の将来について考える機会に

小春日和という言葉があります。小春日和とは冬はすぐそこまで来ているのだけれど、まだそれを気づかせないような温かな天気のことを言います。今年は、汗ばむような日が続いていたかと思うと一気に気温が下がり真冬の天気となりました。秋は何処へ行ってしまったのでしょうか。

早いもので今年も残すところ1か月となり1年のまとめの時期となりました。11月には文化祭、2年生ではトライやる・ウィーク、3年生では進路決定に向けてのオープンハイスクールや進路説明会がありました。普段の机に向かっての学習では得られないことを学んだり、自分の進路や仕事について考えたりする機会になったことと思います。生徒の皆さんは、いつかは社会に出て働き社会を支えなければなりません。そのことを意識して、今何を身につけなければならないかを考えることは、とても大切なことです。特に2年生がトライやる・ウィークを通して仕事の大切さ、大変さ、そして楽しさを知ったり、感じたりしたことはかけがえのない経験となったはずです。そのような機会を与えていただき、ご支援いただいた事業所の皆様にあらためて感謝いたします。



色づく校門の紅葉

## コミュニティースクールの活動を進めています

今年度から緑が丘中学校は学校運営協議会を設置しコミュニティースクールとしての活動をスタートさせました。これまでより学校では、ゲストティーチャーをお招きするなど様々な面で地域・保護者の皆様のお力をお借りしてきました。今年度からはそれを明確にするとともにさらに多くの方にご協力いただいています。今年度のコミュニティースクール事業について予定も含めお知らせします。

活動内容	実施日(予定)	対象生徒など	ご協力いただいた皆様
書道教室	9/20・22	1・2年生生徒	書家 池田 清子先生
水墨画教室	9/4・14・21・28	美術部生徒	水墨玄水会の皆様
命の教育講演会Ⅰ(命の誕生)	11/30 12/14	2・3年生生徒	関西国際大学 齋藤益子教授
命の教育講演会Ⅱ(性感染症)	12/5	3年生生徒	大学生の皆様
花壇への花苗の植栽	12/15	—	青山地区連合老人会の皆様

学校運営協議会には、学校運営に協力し、よりよい学校運営をすすめるための手立てを今後も提案していただくとともに地域の皆様とのパイプ役となりお助けいただきます。

皆様も依頼があった際にはご協力をお願いします。

(校長 西臺 士郎)

《第48回文化祭(11月2日(木))》

体育館でのステージ発表では、午前は生徒会のオープニング、吹奏楽部の演奏、保健委員会のスライドショー、有志の国クイズとダンス、午後は吉本所属タレントによる漫才やパフォーマンスを楽しみました。また、校舎内での展示発表では、授業で作成した新聞などの作品や、優秀ノート展、美術部・家政部・科学部の作品など、たくさんの展示を鑑賞し、充実した一日を過ごしました。



《トライやる・ウィーク

(11月13日(月)~17日(金))》

2年生が一週間中学校を離れ、47の事業所に分かれて活動を行いました。ものづくりや接客など、中学校でなかなか経験することのできないことに、5日間しっかり取り組み、充実した時間を過ごすことができました。自分の将来のことを考えたり、やりたい仕事を見つけたりするための「糧(かて)」を、手に入れることができたことでしょう。



12月の行事予定表は、保護者専用ページに載せています。